

上天草市議会だより

えがお



2018年5月15日発行

第30号

発行：上天草市議会

編集：上天草市議会

広報編集特別委員会

TEL:0964-26-5536(直通)



主な内容

- 3月定例会 P1 ~
- 常任委員会 P5 ~
- 賛否表 P7
- 1月臨時会・行政視察 .. P8
- 一般質問 P9 ~



がんばろう! 熊本!

「平成28年熊本地震」
私たちは忘れない!!

3月定例会

3月定例会は、2月26日(月)から3月19日(月)まで開催され、工事請負契約など追加3議案を含む、51議案を可決、採択して閉会しました。(賛否の主な結果はP7に掲載しています)

条例制定・改正 (主なもの)



議案第6号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

平成29年人事院勧告に準じて、給料表の月額や期末手当の支給率を改正するほか、等級別基準職務表において、6等級の統括支所長を5等級に変更し、新たに6等級に政策審議員を加えるとする原案に対し、統括支所長を6等級に残す修正案が北垣潮議員、島田光久議員から提出されました。

原案賛成

小西涼司 議員

一般質問や質疑、委員会で執行部から詳細な説明があり、統括支所長とその権限には何ら変更がないとあった。両地区において今まで通りの行政ではこれ以上の発展は望めないと思う。改革を行うことで、地域住民が求めている職員が配置できることになり、その地域の活性化が図られる。

田中万里 議員

地域づくりについて、支所長を中心に取組むとあり、これまでにない取組みで大きく期待する。一番に考えなくてはならないのはこの改正で住民が何らかの不利益を被るのかであり、その点に関しては、やる気のある職員が配属されることで、サービス向上につながると思う。

討論

修正案賛成

宮下昌子 議員

課長の位置づけは変わらないというが、課長ではない。権限も変わらず、管理職手当がつくとあるが、5等級に下がるのは間違いはない。新たに地域づくりや防災業務も増え、仕事量は増える。災害時の緊急対応も懸念され、今の段階での改正は地域住民には到底受け入れられないのではないか。

桑原千知 議員

地域住民に対し支所長は地域に密着できるような役割を明確にすることが先決であり、現在の状況では住民に説明ができない。執行部は支所機能の拡充を図る目的での改正だというが、今後の支所機能の方向性も含めて、説明が不足していると感じている。



○未来への夢をつなぐ

天草五橋奨学金返還助成基金条例の制定について



本市と市内事業者等が相互に連携し、上天草市奨学金の返還を支援することで、若者の市内における定住を促進し、将来を担う人材の育成を図り、地域経済の活力強化および地元産業の活性化に資するため、上天草市未来への夢をつなぐ天草五橋奨学金返還助成基金を設置する。

○松島総合運動公園条例の一部を改正する条例の制定について



松島総合センター「アロマ」メインアリーナの空調設備の整備に伴い、その使用料を改定する。

▶ 改修中の松島総合センター「アロマ」



一般会計当初予算189億1,156万5千円

対前年度比プラス20億6,435万8千円(+12.3%)となりました。

予算総額が増加した主な要因は(仮称)大矢野宮津地区複合施設整備事業(7億2千万円)および防災行政無線デジタル化整備事業(3億3,750万円)の新規計上、(仮称)龍ヶ岳保育園新築事業(4億7,898万8千円)の着工に伴う事業費増などによるものです。※各項目の事業は主なものを掲載

平成30年度の上天草市の主な事業 【61事業】事業費合計34億2,270万6千円

1 観光需要と観光消費の拡大(20事業)

9億8,259万2千円

(新規)シーリゾートトライアングル構想推進事業

2,785万円

(新規)湯島で生きる「島活」応援事業

962万円



▲前島交流拠点施設建築予定地

2 農林水産物の生産・加工品開発 販売の促進(13事業)

3億2,543万2千円

地産地消の推進(地場農畜産物利用拡大事業)

245万9千円

新規就業者の育成・企業参入支援(認定農業者等支援事業)

1,611万1千円

3 地域ぐるみで子育てしやすいまちを つくる(7事業)

5億5,572万4千円

小中学校トイレ改修事業

856万2千円

教育環境の整備(エアコン設備)事業

1,694万9千円



▲基幹産業の一つである海運業

4 安定した魅力ある雇用の創出(3事業)

3,444万4千円

海運業の活性化(海運振興対策事業)

1,023万円

雇用の場創出と企業の人材不足解消(商工振興対策事業)

2,283万4千円

5 災害に強い地域づくり 市民の防犯・ 防災意識の向上(9事業)

4億9,166万3千円

土地改良施設維持管理適正化事業

4,814万円

大矢野庁舎非常電源導入事業

5,764万3千円

6 合併後における課題の解決(9事業)

10億3,285万1千円

浄化槽設置助成事業

4,472万8千円

市道舗装事業の推進

1億9,500万円

(国の交付金事業を含む)

議案質疑

3月6日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

市長および副市長の給与の特例に関する条例の制定

問 職員3名の不祥事の懲戒処分が報道され、問題の責任を取るとして市長、副市長の減給であるが問題発覚の理由と処分発表までの経過について。

答 理由は、総務企画部職員による無免許運転、水道局職員2名による局内の問題であり、11月14日に総務課に報告があり、12月に職員の間取り調査、1月に市の顧問弁護士および警察署へ相談を行ったあと、2月1日に職員分限懲戒審査委員会で審査を行ったうえで2月2日に処分を行い、合わせて報道発表を行いました。

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

問 姫戸・龍ヶ岳統括支所長が現在の6級から1級下の5級になるが、支所長の権限は今後どうなっていくのか。また、改正の理由は。

答 給与条例の別表の改正で、配置される職員の給与上の位置づけが5級となるだけであり、統括支所の役割や統括支所長の職名や権

限、責任度合い、課長級の管理職としての位置づけに変更はありません。

問 両町の町民にどのようなサービスが増加するのか。

答 今回の等級変更によるサービスの向上というのは基本的にはないものと考えています。

問 今回の職務改正は担当部署の提案なのか、課長、部長会議での提案なのか、それとも市長、副市長のトップダウンなのか。

答 基本的には市長の判断のもとでやることとなります。

介護保険条例の一部改正

問 今回保険料の引き上げとなるが、一人当たりの引き上げ額と滞納者の状況は。

答 基準額第5段階で月額200円、年額24000円の引き上げになります。滞納者の状況については、3月1日現在で滞納額が327万6900円、実人員は123人です。

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 指定定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの午後6時から午前8時までの間を削除することによって利用者にとって影響するのか。

答 本市には該当する事業所はありませんが、このような事業者においては国の基準により利用者には影響ないものと考えています。

平成29年度一般会計補正予算(第9号)

問 9月に補正した愛の鐘再設置事業が繰越してあったが、なぜ工事ができなかったのか。

答 11月中の着工を予定していたがサンタマリア館の収蔵品の購入事務等が集中し、手続き遅れが生じたためです。

問 浄化槽設置整備事業補助金について申請が少なかったと思われるが、なぜ少ないと考えておられるのか。申請件数、前年度と比較は。

答 少なくなったのは、人口減少および核家族化の進行などの要因が考えられます。申請数は30年2月末現在5人槽48基、7人槽9基、合計57基となっています。前年度との比較は18基の減少となっています。

問 チャレンジショップ改修補助金について、減額補正の理由として年度内完成が困難であるとのことだが、事業計画のスケジュールの検討は当初なされたのか。

答 当初と事業申請、予算計上した頃と事業実施に向けて検討した段階で方法を変更したことにより今回の減額が生じました。

問 地域おこし協力隊活動助成金の減額補正の理由と活動状況について。

答 当初3名の導入を予定していましたが、募集の結果2名になったためです。



問 協力隊員の人数、業務報告はあるか。

答 人数は2名。業務報告は毎月活動口誌を提出させています。

平成30年度一般会計予算

問 大手原漁港機能保全計画作成業務委託料について、財源が一般財源のみだが、国、県の補助対象にはならないのか。

答 利用漁船が50隻未満で補助採択要件を満たしていなかったため補助対象にはなりません。

問 開通記念プレミアム商品券事業実施補助金について、一号橋開通に合わせてということだが、財源と実施内容は。

答 財源はふるさと応援基金と一般財源です。事業内容は地域経済の活性化を図ることを目的とした、プレミアム商品券事業を予定しています。

問 上天草市産業体験イベント事業委託料についてどのような体験イベントなのか、また委託先、対象者、人数、時期は。

答 大都市で開催される移住相談

会における海運業疑似体験等であり、委託先は公募型により選定するため現時点では未定。例年12月に行われる市主催の大阪府での物産イベントの同時開催を予定しています。参加人数は100人程度を見込んでいます。

問 前島交流拠点施設建築工事の備品購入費について、内訳、リスク分担はどのように進めるのか。

答 備品購入品については主に観光案内用ジオラマ、展示カウンターなどです。リスク分担は指定管理者募集要項の中で定めています。

問 さんぱーるの冷凍内蔵多段ショーケースについて今回4基を購入予定であるが、買い替えなのか新たな追加か。

答 老朽化が進んでいるので買い替えを行うものです。

平成30年度上天草四郎ミュージアム特別会計予算

問 瞑想空間定期公演実施業務委託料について委託先と講演内容はどんなことを考えているのか。

答 委託先は熊本市の一般社団法人

人舞踊団花童であり、講演内容は創作舞踊です。



平成30年度上天草市立上天草総合病院事業会計予算

問 旧大道小学校の一般会計への無償移管にかかる譲渡損について、無償で借り受けていたのに特別損失で計上している理由は。また会計上問題はないのか。

答 地方公営企業会計の経理の処理に基づき計上しました。会計処理については同制度に基づき処理したものであり問題ありません。

問 非常用自家発電設備改修工事の入札はどのような手順で行うのか。

答 市役所の監理課に依頼し実施を予定しています。

請願・陳情

件名	提出者	結果
上小学校から上新田の用水路（大矢野川）のコンクリートの蓋化（特に馬場公民館から上新田の用水路のコンクリート蓋化）の陳情	植田 豊勝	不採択

常任委員会

総務常任委員会

3月8日

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正



問 権限、職務、位置づけはこれまでの統括支所長と変わらないとのことだが、災害対応等を行う場合は、統括支所長の権限で判断を行うてよいのか。

答 基本的には災害対策本部の指示によりますが、現場判断の必要がある場合は、現場での判断となります。

問 統括支所の業務として地域づくり支援や防災業務を新たに追加することの追加が。

答 地域づくり支援はこれまで担当課で実施していたイベント等を想定しています。防災業務に関しては、消防団事務や、危険個所の確認、防災管理の点検など、統括

支所の業務として意識するよう考えています。

問 統括支所長は行政全般に精通し、地元出身者が必要との意見があるが。

答 担当課と同等の知識を求めるのは困難ですが、市民からの相談等に対し、最低限答えられる知識を持っている必要はあると考えています。

職員の修学部分休業に関する条例の制定



問 修学部分休業に関しては、これまでどのように対応を行ってきたのか。

答 これまでは年休等で対応してきました。今回取得を希望する職員から相談があったことから、新たに条文を追加しました。

問 改正によってどのような修学が想定されるのか。

答 大学卒業の学歴免許や現在は准

看護師であるが、修学によって正看護師を取得する等が想定されます。

平成29年度 一般会計補正予算 (第9号)(所管部門)



問 避難場所等整備事業費補助金の減額の理由は何か。

答 1件50万円の10件分、500万円を計上していましたが、今年度の実績として、2件分の85万となったため減額補正となりました。



平成30年度 一般会計予算(所管部門)



問 湯島ウエディングプラン構築実施委託料について。

答 湯島には『恋する灯台』『ハート型のアコウ』等の恋愛を想像させる素材が多くあることから、現在取り組んでいるスローライフイメージの情報発信に加え、ウエディ

ングプランを構築して情報発信したいと考えています。将来的にはそのプランを基に結婚式を挙げてもらえるようにPR用のパンフレットの作成などを考えています。



▲湯島の「恋する灯台」

経済建設常任委員会

3月9日

平成30年度 一般会計予算(所管部門)



問 上天草市特産品PR業務委託料について、これまでの効果を伺いたい。

答 これまでの3カ年は、さんぱーるに委託して、熊本駅で上天

草市の特産品のPRおよび販売も行ってきたところです。平成30年度においても委託を考えているが、さんぱーるの熊本駅の店舗がなくなつたので、今後は熊本市内の中心部で上天草市の特産品のPRを進めていきます。

問 上天草市は花の生産に力を入れているので、さんぱーるが上天草市の特産品のPRをするのであれば、そこに花の展示販売もできないか検討いただきたい。

答 今後は上天草市のブランドである花のPRについても、さんぱーると協議をしながら進めていきたいと思っています。

問 大矢野川整備工事について、工事内容と何年計画なのか。



▲上地区現地踏査

答 工事内容については、ナフコの上流側の水路を三方張りで整備する予定で、単年度計画です。

**平成30年度
天草四郎ミュージアム
特別会計予算**



問 館内サイン多言語化表記とはどのようなことか。

答 外国人観光客向けに、外国語での表示を整備するものです。

問 外国語は何カ国語を予定しているか。

答 英語、中国語、韓国語の予定です。



文教厚生常任委員会

3月7日

**保育所条例の一部を
改正する条例の制定**



問 教良木保育園の建て替えによる改正だが、古い保育園の跡地利用はどのように考えているのか。

答 老朽化しているので解体する方向で考えていますが、解体にあたっては公共施設管理計画に基づき行う予定です。

**国民健康保険条例の
一部を改正する条例の制定**



問 国民健康保険運営協議会から国民健康保険事業の運営に関する協議会に改正されたがその違いは。

答 運営を市と県が共同で行うことから、県の協議会と区別をするためです。

**指定供託介護支援等の
事業の人員及び運営に関する基
準等を定める条例の制定**



問 権限移譲により事務量は増加するのではないか。増加すれば人員配置などどのように考えているのか。

答 事務量は増加しますが、来年度も人員配置は変わらないと思うので、遅滞がないように業務分担にかかる職員と係の配置を考えていきます。

**平成30年度
一般会計予算（所管部門）**



問 緊急通報端末機の待機者の状況について。

答 現在64件ほどあるが、取り外して点検しているもの、今年度購入予定と合わせて、ほぼ解消できると考えています。

問 老人ホームの施設費について、和光園の民間移譲後の状況はどうなっているか。

答 老人ホーム入所判定委員会を年3回開催しており、今年についてはほぼ満床の状態です。

問 ヘルシーメニュー開発業務委託料について、配食サービス事業者も対象として実施する予定はないのか。

答 対象は飲食店を考慮しており、配食サービス業者に対しては対象としていなかったため、再度検討したいと思います。

意見 スパ・タラソ天草に関し、経済振興部からの移管換えに際し、健康に関する補助金が取れる可能性があるとのことだったが、補助金に関する事業は何もない。人員配置に関しても、これまで委員会で何度も意見を出してきたが、反映されていないことに憤りを感じる。

問 天草四郎時貞剣道大会優勝旗購入について、以前は市の剣道協会が主催していたが、今は教育委員会が主催で行っているのか。



▲スパ・タラソ天草

答 市の剣道協会が主催していたが、会員の減少などで大会運営ができなくなりました。しかし、周囲への経済効果が見込めることから、市の主催として昨年から行っています。

意見 市の剣道協会が主催できなくなったので、市が引き継いだという形だが、その基準が何かあるのか。市内には他のスポーツ種目の大会もあることから、その基準は明確にしてほしい。

賛否表

賛否のわかれた議案などについて、下記のとおり公表します。

※議案名は一部省略しています (○：賛成 ●：反対 -：議長はのぞく)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第6号	一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	一部修正案可決	10・4	○	●	●	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	-
		一部修正をのぞく原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13・1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	工事請負契約の締結について	原案可決	12・2	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-
陳情第1号	上小学校から上新田の用水路のコンクリート蓋化	不採択	0・14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-

臨時会

1月15日に臨時会が開催され、専決処分の承認1件、議案1件を審議し原案のとおり可決・承認しました。



○議案第1号 工事請負契約の締結について

松島町総合センターアロマメーンアリーナ空調設備工事に係る請負契約工事の締結するもの。

契約金額：2億2,382万652円

質疑

問 使用料の検討があると思うが、今後どのように考えているか。

答 県内に4カ所同様の施設設備を導入している所があるので、先行して導入したところの使用料を参考にして設定していきたいと考えています。また、部分的な利用が可能であるので、その点も考慮しながら設定していきたいと考えています。

賛否表

(○：賛成 ●：反対 ー：議長はのぞく)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第1号	工事請負契約の締結について	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー

経済建設委員会視察

平成30年2月1日(木)～2日(金)

1日目は、道の駅「きくすい」ロマン館で、新しい旅のカタチ「車泊」について、自治体が所有する不稼働スペースに設置してある電源提供型の駐車場および、その管理システムを確認しました。その後、上天草市でも実現可能な事業なのかを意見交換しました。道の駅や観光施設、温浴施設、運動公園などの不稼働時間帯の駐車スペースや遊休地を利活用するモデルであり、実施可能と考えられ、自然災害時は電源が使えるため、一時避難生活場所としても活用できます。「地元の宿泊施設からの反対はなかったのか」という質問に対し、「和水町においては現段階ではない。他の地域においても聞いていない」とのことでした。また、地元にもたらす経済効果として、地域滞在による温浴施設や飲食、お土産代などの消費が見込めるとのことでした。なお、九州では道の駅等に7カ所実施されています。同町のほか、阿蘇市、錦町、五木村、南阿蘇村、長崎県川棚町、島原市です。

九州周遊観光サービスモデル事業について、玉名郡和水町などへ視察研修に行きました。



▲和水町での研修の様子

2日目は、道の駅「阿蘇」のRV車専用駐車場の利用状況を確認しました。多くのRV車がありました。日本のキャンピングカーの総保有台数は95,100台(2015年)で、10年間で2倍に増えています。

一般質問

3月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。

日程	氏名	質問事項	一般質問動画
3 / 14	木下文宣	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 姫戸統括支所の南側空地の利活用について ▶ 学校のICT環境の整備について 	
	嶋元秀司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 遊休駐車場を利用した車泊について ▶ 過疎地域の課題について ▶ 水産業振興について 	
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成30年上天草市施政方針について ▶ 国道266号線及び高規格道路、天草県道道路の要望について ▶ 冬場の観光について ▶ 合併後の職員体制について ▶ 4町の空き家対策について ▶ 龍ヶ岳町原因不明の火災対策について 	
	小西涼司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市の観光開発について ▶ 上天草高校について ▶ 新市誕生15年目に向けての抱負について 	
	島田光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 前島地区総合開発整備について ▶ ラインポイントについて ▶ 介護保険事業計画について ▶ 平成30年度上天草市施政方針について 	
3 / 15	宮下昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 施政方針について ▶ 環境問題について ▶ 介護保険制度について 	
	桑原千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国旗・市旗の議場掲揚について ▶ 統括支所長の取扱いについて ▶ 施政方針について ▶ 市内中小企業の支援について 	
	田中万里	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成31年度からの社会体育移行について ▶ SNSの活用と今後の展開について ▶ 上天草総合病院の運営について 	
	西本輝幸	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校給食施設のエアコン設置について 	



Q 学校のICT環境の整備について

A 計画に基づき段階的に整備する

木下 文宣 議員

木下 ICT（情報通信技術）の整備は児童・生徒の学力向上、また教職員の授業改善に期待できるようだが、本市の整備状況と文部科学省の方針は。

教育部長 教育用コンピューターは1台当たり生徒児童数が3・8人で県内27番目、普通教室の電子黒板整備率は19・4%で35番目、普通教室の無線LAN整備率は8・3%で30番目となっています。なお、インターネットの接続および教員の校務用パソコンの設置は整備を完了しています。

文科省が示している設置方針については、大型掲示装置電子黒板は小中学校の普通教室および特別教室へ常設、実務投影装置は小学校の普通教室および特別教室へ常設、学習用コンピューター（生徒用）は最終的に1人1台が望ましいとされています。

木下 現在、学校のICT環境は十分整備されていない状況であるが、今後の整備についての考えは。

教育部長 上天草市学校ICT整備計画に基づき平成30年

度から34年度まで段階的に整備する予定です。

「姫戸統括支所南側空き地の利活用について」

木下 姫戸統括支所の南側空き地の利活用についてどのようか考えているか。

総務企画部長 埋め立て時に用途を住宅用地として指定していますが、現時点では分譲に向けての具体的な動きはありません。

木下 住宅用地としては売れないと思うので、用途の変更はできないものか。できるとすれば、姫戸地域にとって有益となるような施設整備、例えば武道館建設などをお願いしたい。

総務企画部長 平成35年6月までは公用または公共の用に供する場合を除き、県知事の許可が必要になります。

市長 今後、地域の活性化やさまざまなまちづくりの施策など有効な利活用方法を検討したいと考えています。



Q 遊休駐車場を利用したクルマ泊について

A モデル事業の検証を注視したい

嶋元 秀司 議員

嶋元 近年、上天草市でもキャンピングカーやRV車を見かけるようになったが、インターネットを活用した車泊用の駐車場の環境整備について、どう考えるか。

経済振興部長 愛好者数は増加傾向にあり、車泊という宿泊形態が定着するとアウトドア関連イベントとの一連性が高まり、相乗効果も上がると思いますが、現在、他市でもモデル事業実施中であり、利用率、コスト、また市内宿泊施設への影響などについて、慎重に検証し検討する必要があります。と思っています。

「過疎地の課題について」
嶋元 公共交通が不足する中、投票所の減少で交通弱者に対する配慮がないように思うが、今後の対策は考えているか。

選挙管理委員会書記長 今後、高齢者等の交通弱者対策は今以上に重要な課題になるものと思います。九州管内の多くの自治体も同様の問題意識を持っており、本市でも投票に関する移動支援をテーマ

に研修を行ったところ。嶋元 Dランクの空き家が相当数あるが、特定空き家解消に向け、解体に特化した補助制度創設を考えることはできないか。

市長 公費による解体については財源の限界もあり、所有者の自主的な解体を推進するために早急な対策は必要だと思っています。また、これまで単独経費の補助のみであったため、今後は国や県の財源を利用する補助制度の方法も模索しながら、自主解体の促進につなげていきたいと思っています。



▲遊休地に駐車するキャンピングカー

Q

4町の均衡ある発展をどうすすめるのか

A

ソフト面で地域の発展をしていく

北垣 潮 議員



北垣 統括支所長の課長級を出張所長の係長級に下げる条例が出てきたので、合併した熊本県下の市を調べてみた。

天草市の牛深支所51人、有明支所18人（部長級）。宇城市の三角支所が21人、不知火支所9人、小川支所19人、豊野支所9人（部長級・次長級）。菊池市の旭志支所が17人、七城支所17人、泗水支所20人（次長級）。玉名市は岱明支所が10人、横島支所8人、天水支所8人（課長級）。山鹿市は鹿北支所12人、菊鹿支所12人、鹿本支所14人、鹿央支所12人。八代市の坂本支所が12人、千丁支所が14人、鏡支所が18人、東陽支所が13人、泉支所が12人。上天草市の龍ヶ岳統括支所4人、姫戸統括支所3人を見てどう思うか。

市長 職員の数だけで比べると、圧倒的に少ないということになります。

北垣 天草市のやり方というのも参考にされたほうがいいのではないか。

倉岳支所では、1千万円は支所で自由に使えるお金があ

り、道路の補修などは本庁にお伺いを立てずにできるということである。

龍ヶ岳統括支所、姫戸統括支所に行けば、会社員の方からいて、いろいろ対応されている。その先についたてがあり、市民の人たちから苦情を聞く。

市長 この部分については、ご指摘のとおり直さなくてはならないと思っています。



▲龍ヶ岳統括支所



▲姫戸統括支所

Q

千歳山開発の内容は

A

トイレ、園路、展望台を整備する

小西 涼司 議員



小西 千歳山、前島地区総合開発の進捗状況と今後のスケジュールはどうなっているのか。

総務企画部長 千歳山については、自然公園法に基づいて、環境省からの許可を得て、ハートフルトイレを整備し、車椅子利用者などの利便性向上を図ります。中腹まで車両通行を可能とするため、園路320メートルを拡張し、五橋周辺を一望できる展望台を整備します。いずれの整備も30年度末までに完了予定です。

前島地区については、3月現在で駐車場・交流広場の整備や観光交流活性化施設の設定が完了し、事業費ベースでほぼ半分程度が完成しています。今後、施設整備、外交整備を行い、市道前島1号線は本年7月頃の完成を見込んでいます。

前島地区上水道整備について
小西 前島開発が進む中、上水道の配水が追い付かない状況が発生している。観光交流活性化施設が完成すると、今



▲千歳山の駐車場

後さらに水不足に陥ると考えられるが、前島地区の管路の整備計画はどうなっているのか。
水道局長 前島地区においては、開発前の計画水量68立方メートルに対して、開発後は1日最大計画水量200立方メートル以上が必要であることから、5号橋から前島ポンプ施設までの管径を大きくする敷設工事を、また高台にある合津西の浦地区への水圧不足を解消するための増圧ポンプ工事を今年度に計画しています。



Q 政策審議員を置いて新しい福祉事業を展開しては

A 予算措置するほど今のところ余裕がない

島田 光久 議員

島田 今回、企画政策課に政策審議員を配置されるが、福祉分野にも政策審議員を置き、新しい福祉事業を開拓しながら、国に誇れるような福祉事業を展開してほしい。

市長 政策審議員を置くということになる、上天草市独自の政策の意味を込めて、それを担うぐらゐの仕事を与えないと置く意味がないと思います。現時点での健康福祉部の所管では義務的、扶助費等に当たる部分の予算というのはすでに膨大になっていまして、それを上回るほどの予算措置をするほど今のところ正直余裕はありません。

予算を伴うところでの政策的な課題を解決していくべき人間は必要だと思っております。一方で、政策審議員にすると給料を上げたなりの予算をつけなければなりません。そこまでの体力がまだないです。ですから、今ある財源のなかで、やれることを精一杯やっていき、少しでも福祉の向上につながるような形にしたいと思っております。



【前島・千巖山総合開発について】

島田 前島・千巖山総合開発は平成26年度からの5カ年計画で進められた事業で平成30年度は最終年度になる。この間、駐車場整備等は完成し、民間企業はすでに営業を開始している。千巖山開発を除いた前島地区総合開発事業の総事業費、観光拠点施設の総事業費についておたずねしたい。

【総務企画部長 前島地区総合開発について】

開発については、現時点で総事業費は約16億2千万円を見込んでいます。前島に現在整備を予定している観光交流活性化施設の整備に要する事業費は総額で8億7千万円を見込んでいます。

Q 合併後15年目、4町の均衡ある発展についてどう思うか

A 移住・Uターンを受け入れる環境・体制が重要

宮下 昌子 議員

宮下 市長は4町の均衡ある発展については「出来たと思っていない。課題として残っている」と答弁されている。市長は姫戸出身である。姫戸・龍ヶ岳の方々、大きな期待を持って見守っていると思うが、自身のお考えを聞かせてほしい。

市長 大矢野・松島に比べて、圧倒的に弱いのは第一次産業『農業』だと思えます。今後は移住・Uターンを受け入れる体制が重要で、行政と民間がどうやっていくかということとは大きなテーマだと思います。

観光については、携わる人を増やすことも重要だと思います。起業やNPOで地域に貢献しようとする方々が必ずです。重いテーマではありますが、まだまだ頑張れる環境ではありません。

宮下 後継者がいなくて廃業する人もいます。若い人たちが外へ出て行かなくても地元で頑張れるようなことを考えていかなければならない。若い人がリーダー的な存在となら



なければ活気は生まれません。支所機能についても、新しく『まちづくり』を加えるということだが、再構築も踏まえてもう少し力を入れていただきたい。

【新年度予算について】

宮下 当初予算は、前年度より約20億6千万円増となっている。人件費、扶助費、公債費など義務的経費は、もうこれ以上削れないところまで来ている。投資的経費の精査をしなければならぬと思うが。

市長 合併特例債の最終年度ということで、複数の事業を盛り込みました。今国会で特例債の期限延長があれば、事業を繰り越すという選択も出てきます。



固定資産税ゼロで市内企業の支援を



6月議会で上程させていただく

桑原 千知 議員



【国旗・市旗の掲揚について】

桑原 12月議会でこの問題を取り上げた。今議会では議場に国旗・市旗が掲揚されている。予算措置を伴うもので市長並びに執行部の迅速な対応に感謝申し上げる。今後もしも大いにこの議場で発展的な議論をしていきたいと思う。



▲「議場に掲揚された国旗・市旗」

【市内中小企業支援について】

桑原 政府は30年度税制改正で、各自治体の判断により、企業が新規に導入する設備投資にとって負担となる固定資産税を3年間ゼロにできる制度

を導入すると聞いている。また、この制度を導入した自治体には補助金の優先選択を行うとしている。この新制度について市長の考えを。

【市長】

生産性向上特別措置法案については今国会で可決される見込みだと聞いています。3年間固定資産税を減免する分、75%は地方交付税で補填する情報もあります。私としては、ぜひやりたいと考えています。6月議会上程させていただき、議員各位のご理解をいただきたいと思っています。

【八代天章架橋推進について】

桑原 架橋によって県南の発展が大いに飛躍する。市長のリーダーシップを持って進めていただきたい。

【市長】

八代との連携も必要であり、架橋建設構想の推進室を設置し、機運醸成に向けて力を尽くしてまいります。



SNSを飲食店等と連携し力強く取組んでほしい



時代を見据えたやり方を考えていきたい

田中 万里 議員



田中 SNSを活用した目的と今後の展望は。

【総務企画部長】

本市のタイムリーな情報を市内外に発信することで認知度の向上、上天草ファンをふやし、交流人口の拡大につなげ、交流人口の拡大および地域経済の発展に寄与することを目的に運用を開始しています。

今後の展開としてはSNS

等の情報化社会の発展は目覚ましいものがあり、市としてはLINEやInstagram、ham（インスタグラム）はもとより、さまざまなツールを活用し、上天草市の情報発信に努めたいと考えております。

【田中】

SNS自治体ランキングで上位になったところは、観光客の入込み数も移住者も増加している。今後も観光協会や飲食店組合と連携を持って、力強く取り組んでいただければと思う。

【市長】

SNSの波及効果というのは、我々が想像する以上に伸びています。



▲上天草市公式インスタグラム



観光もいわゆるパンフレットとかチラシを見るのではなくて、こういうSNSから情報を取るというのは、ほぼ必要になっていくと思いますので、そういう時代を見据えたやり方を今後は考えていきたいと思っています。

【田中】

観光客の入り込み、飲食のお客さんの増加、それが経済効果につながるように市を挙げて取り組んでいただきたい。



Q 給食施設のエアコン設置について

A 空調施設の導入も 図りたいと考えています

西本 輝幸 議員

西本 近年、夏場の気象の上昇により、学校給食調理場において高温多湿の状況は、細菌が繁殖しやすくなり、また給食調理員など職員の注意力や集中力の低下につながり、衛生環境面で食中毒の危険性が増すと共に、職員の労働安全衛生面にも支障をきたすのではないかと。

また、近年整備されている学校給食場は衛生管理の観点から、ドライシステムの導入やエアコンの設置がされているが、本市の学校給食調理場のほとんどがそのような整備がない。近年、全国ではO157やノロウイルスを原因とする食中毒が発生しており、食中毒原因物質が調理場に持ち込まれ、児童生徒への感染や感染拡大のリスクを考えると安心安全な学校給食を提供するためには、学校給食調理場の整備を整える必要があると思う。

教育長 夏場の学校給食調理場の室内温度につきましては、学校給食衛生管理基準をすべて上回っております。学

校給食調理場の食品衛生管理や職員の就業環境も含めて、改善の必要があると強く感じているところです。

西本 調理場の基準室内温度は25度以下、湿度80%以下となっている。各学校の最高温度は何度なのか。

教育部長 各学校の最高温度ですが、登立調理場35度、上調理場32度、中北調理場34度、中南調理場39度、湯島調理場31度、教良木調理場34度、大矢野調理場33度、維和共同調理場32度、阿村共同調理場39・5度、今津共同調理場34度、姫戸共同調理場39度、龍ヶ岳共同調理場29度となっております。

西本 給食施設のエアコン設置についてどう思うか。

教育部長 ドライシステムの導入と併せて空調施設の導入も図りたいと考えています。



▲学校の給食施設

一般質問動画について

上天草市議会では、本会議の様子を、本会議終了後から市議会ホームページで配信しています。

各議員の質問事項の横に一般質問の録画映像のホームページの2次元コードを掲載します。

お手持ちのタブレット端末や、スマートフォンの専用アプリで、2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像がご覧いただけます。

注意（免責）事項に関しましては、下記ホームページに記載していますので、視聴前にご一読ください。

上天草市議会インターネット中継
URL:<http://kiamagikai.sakura.ne.jp>

4月 議会の主な動き

- 5日 上天草看護専門学校入学式
- 7日 天草戦没者追悼式（天草市）
- 9日 上天草高校入学式
- 10日 市内小中学校入学式
- 12日 熊本県市議会議長会（菊池市）
- 14日 熊本地震犠牲者合同追悼式（熊本市）
- 16日 奨学金選考委員会
- 24日 民生委員児童委員総会
- 26日 九州市議会議長会（佐賀県佐賀市）



笑顔がキラリ

大矢野町



登立小学校の平成29年度卒業生が大矢野北部地区広域農道（大矢野フラワーロード）に桜の記念植樹を行いました。



まちも歩いて

松島町

平成30年千巖山リニューアル

展望台の老朽化、駐車場およびトイレの使いづらさ、サイン不足等により、年々観光客が減少してきているため、景勝地にふさわしい施設のユニバーサルデザイン化、サインを含めた道路の整備を行っています。



千巖山
リニューアル

表紙の写真

龍ヶ岳町高戸の港で3月29日、第八富貴丸(全長62m・469ト)の就航を祝う餅投げがあり、多くの人で賑わいました。

写真は、餅を拾って笑顔がこぼれる龍ヶ岳中学校の生徒たちです。



次の定例会は

6月1日開会です

ぜひ傍聴にお越しください

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536



上天草市議会
広報編集特別委員会

委員長 津留和子
副委員長 北垣潮
委員 木下文宣
委員 何川涼司

桑原千知
小西涼司
何川涼司
木下文宣

厳しい寒さも弱まり市民の皆様
いかがお過ごしでしょうか。3月
の定例会で、千巖山前島地区総合
開発整備事業、樋合リゾート開発
事業について現地の踏査を行いま
した。千巖山も雑木が伐採され、
五橋が開通した当時の景観に戻っ
たようです。
雪が積もった日に千巖山に登っ
てみました。一面白くなった島々、
遠くには白くそびえ立つ普賢岳の
素晴らしい風景を見る事ができ最
高の気分になりました。3月終わ
りには桜も満開を迎え展望台から、
見下ろす島々を見ながら改めて上
天草市の自然の素晴らしさに気付
かされました。この自然ゆたかな
観光資源を基に、観光客増加さら
には、本市の更なる飛躍につなげ
てまいります。市民の皆様も登っ
て見てはいかがですか。

(何川 誠)

編集後記